**2024年度「基礎研修Ⅱ」の期間延長（課目再履修）について**

前年度までの「基礎研修Ⅱ」を受講し、課題の未提出や集合研修の欠席などで履修できなかった課目があった場合、「基礎研修Ⅱ」の受講期間を延長し、その課目のみを再履修することができます。

課目の再履修をご希望の方は、課目内容・日程をご確認のうえ【再履修申込書】にてお申込みください。

|  |  |
| --- | --- |
| **受講要件** | 「基礎研修Ⅱ」で未修了の課目（集合研修の欠席・課題の未提出）がある方 |
| **受講費** | １課目1,000円 |
| **申込方法** | 再履修を希望する科目について、次ページ「再履修申込書」を記入し送付してください。 |
| **問合先** | （公社）新潟県社会福祉士会事務局　　　　　　ﾒｰﾙ：**njacsw.kiso2@gmail.com**〒950-0994　新潟市中央区上所2－2－2新潟ユニゾンプラザ3階　　☎025－281－5502 |

**【期間延長に関する留意事項】**

　『基礎研修』には、「社会福祉士会の生涯研修制度の基礎研修」という側面と、「認定社会福祉士認証・認定機構（以下、認定機構）に認証された基礎研修」という２つの側面があります。

**■認定社会福祉士認証・認定機構に認証された基礎研修**

　基礎研修Ⅰの受講を開始した年度を「基準年度」として、基礎研修Ⅰ～Ⅲまでを基準年度を含めて6年度以内に修了した場合、認定社会福祉士に必要な単位（「共通専門」研修10単位）が認められます。

**■社会福祉士会の生涯研修としての基礎研修**

　生涯研修として自己研鑚のために受講したい場合は、上記のような『修了すべき期限』の定めはありません。仕事や家庭の都合などに応じて、ご自身のペースで受講をすすめていただいて結構です。

* 上記のいずれの場合でも、基礎研修Ⅰ～Ⅲまでをトータルで6年度以内に修了できなかった場合、認定社会福祉士の単位としては認められませんのでご注意ください。
* 上記のいずれの場合でも、基礎研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは同時に受講できません（基礎研修Ⅱは基礎研修Ⅰの全カリキュラムを修了した翌年度以降、基礎研修Ⅲは基礎研修Ⅱの全カリキュラムを修了した翌年度以降に受講できます。科目再履修の場合は、再履修が必要な科目を全て修了した翌年度以降でないと次の課程にすすめません）。
* 再履修にかかる教材は前期と同じものが使用される場合がありますが、上記受講料の割引はありませんのでご了承ください。

**送信先→新潟県社会福祉士会　メール：****njacsw.kiso2@gmail.com** **または　FAX：025-281-5504**

**■2024年度「基礎研修Ⅱ」再履修申込書■**

記入日：　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな**氏　名** |  | **社会福祉士会会員番号** |  |
| **基礎研修受講者番号** |  |
| **自宅住所** | 〒 |
| **勤務先・職種** | 勤務先名称：職種・職名：（この情報は演習グループ設定の参考にお聞きするものです） |
| **携帯電話番号** |  |
| **メールアドレス** |  |

＊上記は漏れなくご記入ください。特にメールアドレスは誤りのないようご注意ください。

＊再履修を希望する課目について、「チェック欄」の□にチェック（○印またはレ点）をしてください。時間や実施方法は別紙カリキュラム表をご確認ください。詳細は申込受理後、運営委員から個別にご案内・ご説明します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **科目群** | **課目** | **内容** | **チェック欄** |
| ソーシャルワーク理論系 | １ | 相談援助の視座と展開過程 | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（5/25オンライン） |  |
| ２ | 実践のためのアプローチ | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（5/25オンライン） |  |
| ３ | 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（5/25オンライン） |  |
| ４ | 実践事例演習 | 事前課題、演習（6/29オンライン） |  |
| 権利擁護・法学系 | 5 | 社会福祉における法Ⅰ | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（7/27オンライン） |  |
| 6 | ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（7/27オンライン） |  |
| 7 | 社会福祉における法Ⅱ | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（7/27オンライン） |  |
| 8 | ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（7/28オンライン） |  |
| 地域開発・政策系 | 9 | 社会資源の理解と社会資源開発 | 事前課題、講義（eラーニング視聴）、グループ討議（9/7オンライン） |  |
| 10 | 連携システムのあり方とネットワーク構築 | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（9/7オンライン） |  |
| 11 | 地域における福祉政策と福祉計画 | 事前課題、講義（eラーニング視聴）、グループ討議（9/7オンライン） |  |
| 12 | 社会福祉調査の方法と実際 | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（9/8オンライン）事後課題 |  |
| 人材育成系 | 13 | スーパービジョンとは | 講義（eラーニング視聴） |  |
| スーパービジョンのモデルセッションを見る | 講義（eラーニング視聴） |
| スーパーバイジー体験 | 演習（9/8オンライン） |
| 実践評価・実践研究系 | 14 | 実践研究の方法と意義 | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（10/27オンライン） |  |
| 15 | 実践研究発表のための記録 | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（10/27オンライン） |  |
| 16 | 実践評価の方法 | 講義（eラーニング視聴）、グループ討議（10/27オンライン） |  |
| 17 | 実践研究発表の方法 | 事前課題、講義（eラーニング視聴）、グループ討議（12/8オンライン）、事後課題 |  |

※再履修受講費は、チェック数×1,000円となります。